

歓迎

国労加入 上野保線 技七分會

4/6付

鎌倉駅 分会

5/1付

八王子地区本部・立川車掌区分会は、三月一七日付で東労組から国労に復帰した佐藤安男さん(五四歳)の「国労復帰歓迎交流会」を四月七日に八王子労政会館において行った。

大川執行委員の司会あいさつには、月一七日付で東労組から国労に復帰した佐藤安男さん(五四歳)の「国労復帰歓迎交流会」を四月七日に八王子労政会館において行った。

酒も入って盛り上がったところで、立川車掌区分会の仲間やOBの方、他職場の仲間も含め一七名からそれぞれ熱烈歓迎の熱いエールが送られた。多くの仲間達からの激励を受けて、佐藤さんからの御礼の挨拶が行われた。「国労でスタートし」「分割・民営化」の際やむなく国労を抜けたが、最後は国労でとずっと思っていた。みんなのおかげで国労に戻ることが出来た。国労への加入日をダイヤ改正の三月一七日付にしたのは、自分の心も「改正」するため」と、



最後に、佐藤さんの国労復帰に強く関わった、清水書記長が団結ガンバローを行い、参加者が手をつなぎ「国鉄労働歌」を全員で合唱し終了した。

国労東日本本部は、四月二日に大宮のJACK大宮にて「助役試験合格者交流会」を開催した。この交流会は、これから迎える会社の研修会に対する不安や助役試験に合格するまでの苦労等その経験を語り合い交流し、顔合わせや今後の取り組みのために計画された。

交流会は、武田組織部長の司会進行で始まり高野委員長の主催者挨拶がされた。東日本本部からの提起として松井書記長から「現状認識と課題の共有化」「五月九日より九九回に及ぶ主務職研修が新白河で行われる」「旅行券配布のいたる背景と国労要求の経緯」「富田新社長の考え方」など情勢も含めた話があった。

今回参加した合格者二名と機関役員も含めた簡単な自己紹介があり、その後フ

力強く決意表明が行われた。

国労加入 歓迎会

立川車掌区

国労東京

荒川区西日暮里2-55-1
国鉄労組東京地方本部
発行責任者 鎌田博一
編集責任者 常盤達雄

No.1746
2012年
5月5日

国労加入を 大胆に訴えよう

続々 国労加入 特集

東日本本部で 助役試験合格者交流会



リートークではそれぞれの職場での実態や活動、苦労話や会社の動向を語り合い、国労への質問・要望などが出され時間が足りなくなるほどの活発な交流ができた。最後に松井書記長からの回答も含めたまとめがあり、大変有意義な交流会となった。なお、詳細は、国労東日本ニュースで掲載される。

国労東京 組織部速報

神奈川地区本部
磯子駅分会
佐藤博さん(57歳)
JR東労組より 1月24日
国労復帰加入!
最終は国労で退職と加入を決意した。

国労東京 組織部速報

一月一日付で
神奈川地区本部
鎌倉駅分会で国労復帰!
国労の仲間の温かさに
加入を決意した

国労東京 組織部速報

上野支部
上野保線技七分會で
エルダー社員
4月6日付 **四ッ倉典雄さん(60歳)**
国労加入!

国労東京 組織部速報

神奈川地区本部
横浜駅分会で
何でも相談できる
先輩がいて加入を決意
4月1日に **国労加入**
28歳の **川ノスタツ**

国労東京 組織部速報

八王子地区本部
立川車掌区分会
東労組から 3月17日付で
54歳の仲間が国労加入
自信をもって 一人ひとりが
国労加入を呼びかけよう!

国労東京 組織部速報

神奈川地区本部
鎌倉駅分会 (57歳)
JR東労組より 3月14日
国労復帰加入!
最終は国労で退職と加入を決意した。

国労東京 組織部速報

二月10日付で
神奈川地区本部
寒川駅分会で国労復帰
やっぱり国労だ!
60歳の仲間が
いまま、全国で、国労加入が相次いでいます。
すべての分会から、組織拡大の取り組みに全力をあげましょう!

第4回フレッシムマンセミナー 青年部交流会 開催



東京地方本部は、四月七日〜八日にニユーウェルシティ湯河原において、青年組合員交流会「第四回フレッシムマンセミナー」を開催した。

鎌倉執行委員の司会あいさつから始まり、鎌田委員長から「アンケートを討論の素材にして、生きた交流を深めてほしい。組織強化・拡大の機運が広がっている。国労組合員が職場の中心に座り、仕事をし、職場の改善に向け努力をしている。こうした事を更に共有化していきたい」などの主催者あいさつがされた。

続いて東日本本部武田組織部長から「東日本本部における組織拡大の取り組みと人事・賃金制度」について講演をしていただいた。その中で今年に入り神奈川県で多くの加入が続いた。学ぶべき事が多い事。これまで別法人だからと交渉を拒否していた環境アクセスやJRバスについても意見を聞いたり、要望を届けたりといった形で変化してきている事。特定の労働組合に便宜を図る事が無くなってきている事。試験制度が変わり考課で上がる部分が多くなり調査が必要な事などが話された。

地本からの提起が宮崎組織部長からされたあと、全体交流がおこなわれ、各地区本部・支部から「新採配属日に国労が元気でないと。第一印象が大事。国労組合員の仕事を、背中を見てほしい」「仕事を覚えてからでは持っていけない」「国労の若い人達におじさん達の背中を押してほしい」「仕事の中心は国労の職場が多い。一歩前に出よう。現場長ともっと話をしよう」などの話がされた。若い組合員からは「分会の執行委員と組合員の温度差がある。全体で声を出してほしい」「国労に入っている事がうらやましいと言われる」「契約社員の問題を何とかしたい。GSの身にしてみる」「A労組はビラ配り・動員ばかり。職場の改善に力を入れたい」「どの組合に加入するか、職場で考える時間がほしい」などの声が出された。その後夕食を兼ねた交流会に入り、その後部屋に分かれて更に交流は続いた。

翌日は松川書記長から情勢報告がされたあと、労働講座「非正規労働者の現状とその背景」について福田弁護士から講演をいただいた。既に労働者の三割以上。本来臨時的、非常用の雇用ははずが、非正規労働者無しに会社は回らない状況。五年で切るといふムダをかけても、いつでも切れる労働者が欲しい会社。単純労働が多く技術も経験も身につかない。貧困率が上がり、不満がはげ口を求めている。ファシズムの入口になり、恵まれてる者に攻撃する。など、さまざまな背景や問題点を話していただいた。

最後に松川書記長から、「昔、国鉄時代に現場協議という制度があった。現在でも

その雰囲気が残っている。分会が存在し、現場で活動しているのが重要。役員だけでは動かない。組合員全員で動いてほしい」などのまとめがあり、全体で組織強化・拡大を誓い、フレッシムマンセミナーは終了した。

現状、九箇所の職場に点在する組合員全体が定期的に集まるのが困難になってきているため、分会大会の他に二ヶ月に一回程度色々な名目で分会交流会(飲み会)を行ったり、こうした場に来られない仲間を職場に国鉄新聞や情報等を持ち、足を運びながら、組合員との繋がりを絶やさないように努力してきています。また、分会の取組みということではありませんが、有志が参加できるように「相馬企画」と称する旅行会も年に一度の楽しみとして組合員が中心となって企画し取組んできています。

「設備メンテナンス再構築」から二年、「設備メンテナンスの改善」から二年目となり、技術センターでは、どこも共通して

私たち三鷹保線技術センター分会には、現在、技術センターに一三名、出向組合員が五名、エルダー組合員が八名の計二六名の組合員が所属しています。

二〇〇一年一二月の「設備メンテナンス再構築」合理化施策により、三鷹保線技術センターに配属された組合員と三鷹管内や東京支社などに強制出向で出された組合員等で分会を再結成してから一年目となります。

現状、九箇所の職場に点在する組合員全体が定期的に集まるのが困難になってきているため、分会大会の他に二ヶ月に一回程度色々な名目で分会交流会(飲み会)を行ったり、こうした場に来られない仲間を職場に国鉄新聞や情報等を持ち、足を運びながら、組合員との繋がりを絶やさないように努力してきています。また、分会の取組みということではありませんが、有志が参加できるように「相馬企画」と称する旅行会も年に一度の楽しみとして組合員が中心となって企画し取組んできています。

国労東京 法律相談

6/13・7/11・9/12

14時～16時

初回無料・要予約



三鷹保線技セの仲間

連載企画 分会紹介

31

三鷹保線 技術センター

分会

いると思いますが、全体の業務を円滑にまわらせるだけの必要要件が不足しています。現場における教育や指導体制がまだまだ不足しているのが実情だと思います。

ここ数年の間に徐々に若い人たちが増えてきていますが、パソコンとシステムを主体とする日々の担当業務に追われる中で、しかめっ面をする時間の方が長いくらいの明るさの少ない職場になってしまっているなど感じざるを得ません。

また、出向先職場やエルダー職場の労働条件・職場環境も大きな改善はみられず、連夜・三連夜と夜勤の多い勤務実態は相変わらずで、事故や危険と隣り合わせの条件下で軌道工事管理者や線閉責任者等の責任の重い任務に就いても、JRの出向者やエルダーの先輩達には手当すら付かないという扱いが今日も続いています。

こうした鬱積した不満や問題点が数多くある中で、現状を変え少しでも明るく安心して働ける職場にしようとする声を出しているのも国労しかいません。将来の国労組織を見据え、執行部が中心になり、各々の役割を意識しながら日夜奮闘してきています。

【引受保険会社】アフラック東京第三法人営業部
〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
当社保険に関するお問い合わせ・各種お手続き
コールセンター **0120-5555-95**

【募集代理店】アベニール株式会社
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3F
電話 **03-3437-6810** ファックス **03-3437-6822**

「がん」の保障 《生きるためのがん保険Days(デイズ)》

スタンダードプラン 入院給付金日額 10,000円の場合

| | | | |
|------------------------------|-----------|---|-----------------------------|
| 初めて診断確定されたとき | 診断給付金 | がんの場合 上皮内新生物の場合 | 一時金として 100万円 一時金として 10万円 |
| 入院したとき | 入院給付金 | 1日につき | 10,000円 |
| 通院したとき | 通院給付金 | 1日につき | 10,000円 |
| 手術したとき | 手術治療給付金 | 1回につき | 20万円 |
| 放射線治療を受けたとき | 放射線治療給付金 | 1回につき | 20万円 |
| 抗がん剤治療を受けたとき (上皮内新生物は対象外) | 抗がん剤治療給付金 | 抗がん剤治療を受けた月ごとに 乳がん・前立腺がんのホルモン療法の場合 (すべての保険期間を通じ通算600万円まで) | 1ヵ月 10万円 1ヵ月 5万円 |

プレミアムサポート 訪問面談サービスと専門医紹介 (このサービスは、株式会社法研が提供するサービスです)

「生きる」を創る。Aflac

◆月払保険料(団体取扱)

生きるためのがん保険Days(デイズ)スタンダードプラン
入院給付金日額10,000円 定額タイプ
保険料払込期間: 終身(抗がん剤治療特約は10年更新)

| | | | | |
|----|--------|--------|--------|---------|
| | 35歳 | 45歳 | 55歳 | 65歳 |
| 男性 | 3,656円 | 5,608円 | 9,360円 | 15,190円 |
| 女性 | 3,734円 | 5,274円 | 6,864円 | 9,048円 |

〈抗がん剤治療特約〉の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率によって決まります。

【取りまとめ先】アベニール株式会社 東京営業所
〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-55-1 国労東京地方本部内
JR電話 **054-2548** ファックス **03-3806-9275**
電話 **03-3806-9264**

©詳しくは、パンフレット(契約概要)をご覧ください。 AF007-2011-0186 4月25日